

2024年度 教職員対象研修講座

関西大学では、学校・園の教職員を対象に、指導力・専門的資質の向上を図っていただくことを目的として次の研修講座を開講します。各講座の詳細は関西大学高大連携センターのHPをご覧ください。

実施日	講座	実施時間	実施場所	テーマ・講師
8/1 木	A	10:30 ～ 12:00	千里山 キャンパス	「生物模倣による高機能デバイスの開発 – 蚊を模倣した痛くない注射針 および モリアオガエルを模倣したロボット用グripper –」 システム理工学部 教授 鈴木 昌人 生物の機能を模倣した機構である、蚊の吸血メカニズムを模倣した痛みを感じさせない注射針とモリアオガエルの足裏構造を模倣したロボット用のグripperについて、その開発経緯、原理・特徴、応用例を解説します。
	B	13:30 ～ 15:00	千里山 キャンパス	「被災者支援と法」 社会安全学部 教授 山崎 栄一 私たちは被災した場合に、どのような支援を受けることができるのでしょうか。被災者支援のあり方について災害対策基本法をもとに解説をしていくとともに、被災者支援に関する個々の法制度について紹介をしていきます。 ※前年度と同一内容
	C	15:15 ～ 16:45	千里山 キャンパス	「大阪版 こころの健康専門家ガイドの活用」 社会安全学部 教授 廣川 空美 本研修では、コロナ禍による大阪府下のメンタルヘルス専門医療機関のサービス提供の変化の実態を報告します。また、事例を提示し、「大阪版こころの健康専門家ガイド」の活用方法について試用いただきます。
8/2 金	D	10:30 ～ 12:00	千里山 キャンパス	「『大大阪』の形成・発展と博覧会」 文学部 教授 官田 光史 大阪・関西万博が開催される2025年は、「大大阪」誕生100周年にあたります。当時の大阪では、大大阪記念博をはじめ、多くの博覧会が開催されました。これらの博覧会をとおして、世界の動きも視野に入れながら、「大大阪」時代の社会や文化のあり方に迫ります。
	E	13:30 ～ 15:00	千里山 キャンパス	「緊急事態における安全を心理学から考える」 社会安全学部 教授 土田 昭司 自然災害や事故などの緊急事態における人間行動の特徴をリーダーシップとコミュニケーションの観点から心理学的に解説します。東日本大震災時における東京の私立高等学校・中学校の事例などについても紹介します。 ※前年度と同一内容
	F	15:15 ～ 16:45	千里山 キャンパス	「志向倫理 – 科学者・教育者・技術者に必要な倫理の考え方 –」 化学生命工学部 教授 片倉 啓雄 従うべき規範を「かくあるべき」調で教える予防倫理に対して、なすべきことを共に考える倫理を志向倫理といいます。未来を拓く私たち科学者・教育者・技術者には志向倫理が必要であり、それは私たちのwell-being（幸せ）につながります。 ※前年度と同一内容
8/5 月	G	9:00 ～ 16:30	堺 キャンパス	「アドベンチャープログラムに学ぶ 経験、信頼、仲間」 人間健康学部 教授 安田 忠典 関大型体験学習法の中核となっているアドベンチャープログラムを実際に体験していただき、自己変容を支え合うことができるグループのあり方を考えていきます。クラス経営やチームティーチングの土台づくりに最適です。（研修は実技が中心です）

対象：学校園教職員
定員：講座ABDEFG…30名
講座C…15名
参加費：無料
申込締切：7月16日（火）

【申込方法・注意点】

- 参加希望の方は、右記QRまたは関西大学高大連携センターHPの「センターのイベント情報」内にある申し込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。
- 申込人数が定員に達し次第締め切らせていただきます（先着申込順）。
- 申込締切後、申込者に受講案内を通知いたします。実施日の3日前までに案内が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止または延期となる場合があります。
- お申込時にご入力いただいた個人情報は、本講座に関するこのみに使用します。



関西大学

お問い合わせ先

社会連携部 高大連携センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番3号

TEL : 06-6368-1184 FAX : 06-6368-0858

MAIL : koudai@ml.kandai.jp HP : <https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/>

